

保有する病床と機能区分の選択状況(2014(平成26)年7月1日時点の機能)

病床の機能区分	病床名																								
高度急性期	K棟9階病棟救命救急セB2救命A棟2階特設K棟10階特K棟6階HCK棟8階HCCK棟11階H周産期セン1新生児特定集中治療室																								
急性期	K棟3・4階K棟4階B病K棟5階病棟K棟6階病棟K棟7階病棟K棟8階病棟K棟10階病K棟11階病K棟12階病B棟2階病B棟6階病B棟7階病B棟8階病A棟3階病A棟4階病A棟5階病A棟6階病A棟7階病A棟8階病B棟3階小児病棟																								
回復期																									
慢性期																									
無回答																									

保有する病床と機能区分の選択状況(6年が経過した日における病床の機能の予定)

病床の機能区分	病床名																										
高度急性期	K棟9階病棟救命救急セ	B2救命	A棟2階特設	K棟10階特	K棟6階H	C	K棟8階H	C	K棟11階H	周産期セン	新生児特定集中治療室																
急性期	K棟3・4階	K棟4階B病	K棟5階病棟	K棟6階病棟	K棟7階病棟	K棟8階病棟	K棟10階病	K棟11階病	K棟12階病	B棟2階病棟	B棟6階病棟	B棟7階病棟	B棟8階病棟	A棟3階病棟	A棟4階病棟	A棟5階病棟	A棟6階病棟	A棟7階病棟	A棟8階病棟	B棟3階小児病棟							
回復期																											
慢性期																											
無回答																											

分野ごとの情報

◆基本情報

(職員配置、届出の状況など)

- ・病床の状況
- ・診療科
- ・入院基本料・特定入院料及び届出病床数
- ・DPC医療機関群の帰属
- ・救急告示病院、二次救急医療施設の告示・認定の有無
- ・在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院の届出状況
- ・職員数の状況
- ・退院調整部門の設置状況
- ・医療機器の台数

◆患者の入院退院等の状況

- ・入院患者の状況(年間)
- ・入院患者の状況(月間／入院前の場所・退院先の場所の状況)
- ・退院後に在宅医療を必要とする患者の状況
- ・看取りを行った患者数

◆医療内容に関する情報

(手術、リハビリテーションの実施状況など)

- ・手術の状況
- ・がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況
- ・重症患者への対応状況
- ・救急医療の実施状況
- ・急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況
- ・全身管理の状況
- ・リハビリテーションの実施状況
- ・長期療養患者の受入状況
- ・重症の療養患者の受入状況

(留意事項)

- 公表している項目の中には、診療報酬制度上で定められた診療行為の定義に従って集計した項目が多くありますが、その項目の解説については、医療関係者以外の方にも分かりやすい表現とする趣旨で記載しているため、診療報酬制度上の定義を詳細には記載していない場合があります。
- また、公表している項目の中には、個人情報保護の観点から、1以上10未満の値を「＊」で秘匿している項目があります。

◆基本情報（職員配置、層出の状況など）

病床の状況

(項目の解説)			施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HCU 高度急性期	K棟8階HCU 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	周産期センター(MF)・・・ 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期	
一般病床	許可病床	医療機関の病床(ベッド)は、法律(医療法)の許可を得た上で設置することとされており、許可を受けた病床のうち、過去1年間に実際に患者を受け入れた病床数を稼働病床数として示しています。 また医療法では、病床のうち、主として長期にわたり療養を必要とする患者が入院するための病床を療養病床と呼んで区分しています。 療養病床の中には、医療保険を適用した医療サービスを提供するのではなく、介護保険を適用した介護サービスを提供する病床もあります。前者は医療療養病床、後者は介護療養病床と呼んでいます。	865床	39床	36床	6床	12床	6床	8床	8床	8床	6床	27床	20床	17床	31床	27床	31床	31床	27床	31床	24床	18床	50床	47床	47床	47床	47床	47床	46床	47床	47床	48床	26床
	稼働病床		865床	39床	36床	6床	12床	6床	8床	8床	8床	6床	27床	20床	17床	31床	27床	31床	31床	27床	31床	24床	18床	50床	47床	47床	47床	47床	47床	46床	47床	47床	48床	26床
療養病床	許可病床	うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	稼働病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
			0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
			0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
上記のうち医療法上の経過措置に該当する病床数			0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床

診療科

(項目の解説)			施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	階特定集中治療室 高度急性期	階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HCU 高度急性期	K棟8階HCU 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	期センター(MF)児特定集中治療室 高度急性期	棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	棟3階小児病棟 急性期		
主とする診療科	診療科	5割以上の患者を診療している診療科を、主とする診療科として示しています。5割を超える診療科がない場合は、上位3つの診療科を示しています。		内科	救急科	脳神経外科	-	内科	循環器内科	外科	内科	循環器内科	産科	小児科	産科	婦人科	-	外科	泌尿器科	呼吸器外科	内科	内科	内科	-	呼吸器内科	呼吸器外科	内科	脳神経外科	-	-	整形外科	-	内科	小児科
				-	-	-	内科	循環器内科	-	-	-	-	-	-	-	外科	泌尿器科	呼吸器外科	内科	内科	内科	内科	-	呼吸器内科	呼吸器外科	内科	脳神経外科	内科	-	器内科(胃腸)	内科	-		
				-	-	-	外科	心臓血管外科	-	-	-	-	-	-	-	婦人科	脳神経外科	器外科(胃腸)	呼吸器内科	循環器内科	器内科(胃腸)	心臓血管外科	-	循環器内科	器外科(胃腸)	泌尿器科	形成外科	神経内科	皮膚科	呼吸器内科	-	-		
				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	耳鼻咽喉科	-	神経内科	-	神経内科	-	-	心臓血管外科	泌尿器科	-	耳鼻咽喉科	-	-	外科	-	-	-	
複数ある場合、上位3つ																																		

入院基本料・特定入院料及び届出病床数

		施設全体		K棟3階病棟 救命救急センター E2	B2救命	A棟2階特定集中治療室	K棟10階特定集中治療室	K棟6階HCU	K棟8階HCU	K棟11階HCU	周産期センター(MF1…	新生児特定集中治療室	K棟3・4階病棟	K棟4階B病棟	K棟5階病棟	K棟6階病棟	K棟7階病棟	K棟8階病棟	K棟10階病棟	K棟11階病棟	K棟12階病棟	B棟2階病棟	B棟3階病棟	B棟7階病棟	B棟8階病棟	A棟3階病棟	A棟4階病棟	A棟5階病棟	A棟6階病棟	A棟7階病棟	A棟8階病棟	B棟3階小児病棟
				一般病棟10対1入院基本料	救命救急入院料1	救命救急入院料1	特定集中治療室管理料2	特定集中治療室管理料2	ハイケアユニット入院医療管理料1	ハイケアユニット入院医療管理料1	ハイケアユニット入院医療管理料1	総合周産期特定集中治療室管理料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	一般病棟10対1入院基本料	小児入院医療管理料2
(項目の解説)													急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	
算定する入院基本料・特定入院料				入院基本料・特定入院料とは、入院時の基本料金に該当する点数ですが、種類によって基本料金でもありません。一定の検査や薬の費用などが含まれている場合もあります。病室を利用する患者の状況や病員の配置状況に応じて入院1日あたりの点数が設定されていて、様々な区分があります。この項目は、医療機関において、どの入院基本料・特定入院料の病床がいくつ設定され(届出病床数)、実際にどれだけ患者にその入院料が適用されているか(シレプト件数)を	39床	36床	6床	12床	6床	8床	8床	8床	27床	20床	17床	31床	27床	31床	31床	27床	31床	24床	18床	50床	47床	47床	47床	47床	46床	47床	48床	26床
病室単位の特定入院料																																
届出病床数																																

※入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数

一般病棟7対1入院基本料	0件	特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	0件	救命救急入院料1	178件	小児特定集中治療室管理料	0件	地域包括ケア病棟入院料1	0件	特殊疾患入院医療管理料	0件
一般病棟10対1入院基本料	1,999件	特定機能病院一般病棟10対1入院基本料	0件	救命救急入院料2	0件	新生児特定集中治療室管理料1	0件	地域包括ケア病棟入院料2	0件	小児入院医療管理料4	0件
一般病棟13対1入院基本料	0件	特定機能病院特定入院基本料	0件	救命救急入院料3	0件	新生児特定集中治療室管理料2	0件	特殊疾患病棟入院料1	0件	重症性期入院医療管理料1	0件
一般病棟15対1入院基本料	0件	専門病院7対1入院基本料	0件	救命救急入院料4	0件	総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	14件	特殊疾患病棟入院料2	0件	重症性期入院医療管理料2	0件
一般病棟特別入院基本料	0件	専門病院10対1入院基本料	0件	特定集中治療室管理料1	0件	総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	18件	緩和ケア病棟入院料	0件	地域包括ケア入院医療管理料1	0件
一般病棟特定入院基本料	*	専門病院13対1入院基本料	0件	特定集中治療室管理料2	52件	新生児治療回復室入院医療管理料	0件	特定一般病棟入院料1	0件	地域包括ケア入院医療管理料2	0件
一般病棟入院基本料(療養病棟入院基本料1の例により算定)	0件	専門病院特定入院基本料	0件	特定集中治療室管理料3	31件	小児入院医療管理料1	0件	特定一般病棟入院料2	0件		
療養病棟入院基本料1	0件	障害者施設等7対1入院基本料	0件	特定集中治療室管理料4	0件	小児入院医療管理料2	64件	特定一般病棟入院料(地域包括ケア入院医療管理)	0件		
療養病棟入院基本料2	0件	障害者施設等10対1入院基本料	0件	ハイケアユニット入院医療管理料1	131件	小児入院医療管理料3	0件	特定一般病棟入院料(療養病棟入院基本料1の例により算定)	0件		
療養病棟特別入院基本料	0件	障害者施設等13対1入院基本料	0件	ハイケアユニット入院医療管理料2	0件	回復期リハビリテーション病棟入院料1	0件	短期滞在手術等基本料2	0件		
		障害者施設等15対1入院基本料	0件	脳卒中ケアユニット入院医療管理料	0件	回復期リハビリテーション病棟入院料2	0件	短期滞在手術等基本料3	139件		
		障害者施設等特定入院基本料	0件			回復期リハビリテーション病棟入院料3	0件				

DPC医療機関群の種類

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HCU 高度急性期	K棟8階HCU 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	周産期センター(MF)… 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。Ⅰ群が大学病院本院、Ⅱ群が大学病院本院に準じる病院、Ⅲ群がそれ以外の病院であることを示します。	Ⅱ群																														

救急告示病院、二次救急医療施設の告示・認定の有無

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>高度急性期</small>	救命救急センター E2 <small>高度急性期</small>	B2救命 <small>高度急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟6階HCU <small>高度急性期</small>	K棟8階HCU <small>高度急性期</small>	K棟11階HCU <small>高度急性期</small>	周産期センター(MFI) <small>高度急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。	有																														
二次救急医療施設の認定の有無		有																														

在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院の届出状況

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>高度急性期</small>	救命救急センター E2 <small>高度急性期</small>	B2救命 <small>高度急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟6階HCU <small>高度急性期</small>	K棟8階HCU <small>高度急性期</small>	K棟11階HCU <small>高度急性期</small>	周産期センター(MFI)… <small>高度急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。	無																														
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。	無																														

職員数の状況

(項目の解説)			施設全体	K棟9階病棟 常勤 非常勤	救命救急センター E2 常勤 非常勤	B2救命 常勤 非常勤	A棟2階特定集中治療室 常勤 非常勤	K棟10階特定集中治療室 常勤 非常勤	K棟6階HCU 常勤 非常勤	K棟8階HCU 常勤 非常勤	K棟11階HCU 常勤 非常勤	周産期センター (MFT)・・・ 常勤 非常勤	新生児特定集中治療室 常勤 非常勤	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期
看護師	常勤	医療機関内の各部門に配置されている職員数です。	628人	26人	29人	14人	25人	18人	14人	14人	14人	0人	16人	0人	13人	17人	17人	16人	16人	16人	18人	16人	14人	23人	25人	24人	24人	24人	25人	25人	24人	24人	19人
	非常勤		29人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.9人	0.8人	0.0人	0.0人	0.4人	0.0人	0.8人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
准看護師	常勤	(参考) 理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。筋力や関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行ったりします。	19人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	2人	0人	2人	1人	1人	0人	0人	1人	1人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
看護補助者	常勤		172人	4人	7人	2人	2人	2人	1人	2人	3人	2人	6人	3人	3人	2人	4人	4人	4人	3人	4人	3人	5人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	8人	7人	6人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
助産師	常勤		43人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	15人	13人	14人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		1.5人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	1.5人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤	(参考) 作業療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法の手段には、土木、陶芸、園芸、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。	50人	1人	1人	0人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	1人	2人	1人	2人	2人	9人	8人	2人	1人	3人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤		11人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	2人	0人	0人	1人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤		7人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
薬剤師	常勤	(参考) 言語聴覚士 上手に話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障害が起きているメカニズムを明らかにし、対処法を模るため	54人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
臨床工学士	常勤		41人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人

			施設全体	病棟以外の部門		
(項目の解説)				手術室	外来部門	その他
看護師	常勤			31人	37人	10人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
准看護師	常勤			6人	2人	0人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
看護補助者	常勤			25人	8人	3人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
助産師	常勤			0人	0人	1人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤			0人	0人	9人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤			0人	0人	7人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤			0人	0人	4人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
薬剤師	常勤			0人	5人	23人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
臨床工学士	常勤			9人	0人	30人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人

退院調整部門の設置状況

(項目の解説)			施設全体	K棟9階病棟 高度 急性期	救命救急センター E2 高度 急性期	B2救命 高度 急性期	A棟2階特定集中治療室 高度 急性期	K棟10階特定集中治療室 高度 急性期	K棟6階HC U 高度 急性期	K棟8階HC U 高度 急性期	K棟11階HCU 高度 急性期	周産期センター(MFI… 高度 急性期	新生児特定集中治療室 高度 急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期
退院調整部門の有無			有																														
退院調整部門に勤務する人数	医師	専従	0人																														
		専任	1.0人																														
	看護職員	専従	1人																														
		専任	(参考)MSW(メディカルソーシャルワーカー) 患者・家族の心理的、社会的問題の解決、調整を支援し、社会復帰の促進を図る専門職です。	1.0人																													
	MSW	専従	14人																														
		専任	2.0人																														
	MSWのうち社会福祉士	専従	12人																														
		専任	2.0人																														
	事務員	専従	0人																														
		専任	0.0人																														
その他	専従	0人																															
	専任	0.0人																															

医療機器の台数

(項目の解説)				施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HC U 高度急性期	K棟8階HC U 高度急性期	K棟11階HC U 高度急性期	周産期センター(MFI)・・・ 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期
C T	ス ラ イ ス	64列以上	CTは、X線(放射線)を使って、身体 の断面を撮影する装置です。列の数が多いほど、同じ範囲をより短時間、より細かく撮影することができま す。値は医療機関が保有する台数です。	2台																														
		16列以上64列未満		0台																														
		16列未満		0台																														
	その他	1台																																
M R I	3T以上 1.5T以上3T未満 1.5T未満		MRIは、主に磁気を利用して、身体 の断面を撮影する装置です。T(テスラ)は、磁気 の強さを表す単位で、値が大きいほど高画質の画像が得られます。値は医療機関が保有する台数です。	0台																														
				1台																														
				0台																														
				0台																														
そ の 他	血管連続撮影装置 SPECT PET PETCT PETMRI 強度変調放射線治療器 遠隔操作式密封小線源治療装置		血管連続撮影装置は、X線では映らない、血管の状態を撮影するための装置です。値は医療機関が保有する台数です。 SPECTは、特殊な薬剤を注射したあとに撮影することで、体のなかの血液の分布を調べる装置です。とくに、脳血管障害や心疾患の診断に用いられます。値は医療機関が保有する台数です。 PETCTは、診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。 PETMRIは、診断の精度を向上させるためにPETとMRIを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。 強度変調放射線治療器は、腫瘍に精確に放射線を照射する装置です。値は医療機関が保有する台数です。 遠隔操作式密封小線源治療装置は、体の内側から放射線を照射する機能を持つ装置です。値は医療機関が保有する台数です。	4台																														
				1台																														
				0台																														
				0台																														
				0台																														
				1台																														
				0台																														

◆患者の入退院等の状況

入院患者の状況（年間）

		(項目の解説)	施設全体	K棟9階病棟 <small>高度急性期</small>	救命救急センター E2 <small>高度急性期</small>	B2救命 <small>高度急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟6階HC U <small>高度急性期</small>	K棟8階HC U <small>高度急性期</small>	K棟11階HCU <small>高度急性期</small>	周産期センター (MFI).. <small>高度急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
年間	新規入院患者数(年間)	平成25年7月から平成26年6月までの1年間に入院、退院した患者の状況を示す項目です。	30,162人	509人	2,663人	385人	573人	523人	1,242人	255人	721人	108人	261人	1,676人	790人	1,187人	1,158人	1,364人	992人	1,252人	1,094人	879人	495人	1,581人	1,932人	1,057人	1,546人	935人	1,179人	1,273人	1,058人	507人	967人
	うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者		22,665人	391人	1,75人	120人	381人	248人	1,075人	180人	517人	45人	230人	1,072人	736人	1,031人	1,106人	1,239人	822人	930人	929人	758人	406人	1,429人	1,835人	871人	1,419人	866人	891人	1,146人	970人	469人	376人
	うち救急医療入院の予定外入院の患者		6,603人	111人	2,433人	264人	179人	261人	162人	67人	186人	25人	27人	50人	50人	145人	51人	121人	157人	296人	149人	116人	83人	139人	91人	173人	122人	64人	275人	121人	83人	29人	573人
	うち救急医療入院以外の予定外入院の患者		894人	7人	55人	1人	13人	14人	5人	8人	18人	38人	4人	554人	4人	11人	1人	4人	13人	26人	16人	5人	4人	13人	6人	13人	5人	5人	13人	6人	5人	9人	18人
	在棟患者延べ数(年間)		282,471人	13,232人	8,799人	1,780人	1,743人	1,459人	2,030人	2,801人	2,565人	982人	6,419人	5,903人	5,197人	6,503人	8,400人	8,838人	9,964人	7,425人	9,697人	5,502人	5,860人	15,120人	14,474人	15,420人	14,711人	16,599人	15,452人	15,916人	16,403人	16,480人	4,737人
	退棟患者数(年間)		30,137人	509人	2,669人	387人	571人	522人	1,240人	254人	724人	99人	245人	1,687人	790人	1,193人	1,153人	1,363人	991人	1,255人	1,096人	886人	494人	1,584人	1,929人	1,053人	1,539人	939人	1,174人	1,271人	1,054人	501人	965人

入院患者の状況（月間／入院前の場所・退院先の場所の状況）

		(項目の解説)																																			
		施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HC U 高度急性期	K棟8階HC U 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	周産期センター(MFI).. 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期					
1ヶ月間	新規入院患者数(1ヶ月間)	平成26年6月の1か月間に入院を受け入れた患者の入院前の場所、退院した患者の退院先の場所を示す項目です。	2,481人	38人	199人	32人	52人	30人	97人	18人	47人	7人	25人	153人	68人	100人	90人	130人	69人	96人	93人	81人	38人	136人	147人	108人	117人	91人	111人	101人	94人	50人	63人				
	うち院内の他病棟からの転棟		775人	13人	0人	11人	33人	15人	89人	16人	33人	0人	6人	66人	0人	11人	23人	39人	11人	19人	22人	18人	20人	48人	60人	24人	34人	51人	16人	34人	45人	17人	1人				
	うち家庭からの入院		1,637人	23人	191人	20人	18人	14人	8人	2人	11人	7人	0人	82人	68人	88人	67人	89人	56人	76人	71人	60人	15人	86人	83人	84人	81人	39人	92人	67人	46人	33人	60人				
	うち他の病院、診療所からの転院		17人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	5人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	3人	0人	2人				
	うち介護施設、福祉施設からの入院		32人	2人	7人	1人	0人	1人	0人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	2人	1人	0人	2人	2人	1人	4人	0人	0人	1人	3人	0人	0人	0人	0人				
	うち院内の出生		19人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	14人	5人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
	その他		1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
	退棟患者数(1ヶ月間)		2,499人	39人	200人	33人	51人	30人	96人	18人	50人	12人	19人	149人	69人	104人	88人	138人	70人	100人	95人	84人	37人	143人	146人	107人	122人	95人	109人	98人	92人	47人	58人				
	うち院内の他病棟へ転棟		778人	20人	167人	25人	50人	27人	96人	13人	44人	0人	0人	69人	6人	3人	17人	49人	6人	16人	5人	22人	14人	18人	33人	6人	25人	5人	12人	9人	9人	10人	2人				
	うち家庭へ退院		1,537人	14人	31人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	10人	16人	80人	62人	97人	69人	86人	58人	78人	88人	59人	10人	111人	107人	89人	91人	65人	82人	80人	66人	31人	55人			
退棟先の場所	うち他の病院、診療所へ転院		100人	0人	1人	2人	0人	0人	0人	0人	1人	2人	3人	0人	0人	1人	2人	2人	1人	1人	0人	1人	12人	7人	2人	9人	3人	19人	13人	5人	9人	3人	1人				
	うち介護老人保健施設に入所		7人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	3人	0人	0人	0人				
	うち介護老人福祉施設に入所		6人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	1人	0人	1人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	0人				
	うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所		13人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	1人	1人	0人	1人	0人	0人	1人	1人	4人	0人	0人	1人	1人	4人	3人	0人			
	うち死亡退院等		57人	5人	0人	5人	1人	3人	0人	4人	5人	0人	0人	0人	1人	2人	0人	0人	4人	2人	2人	1人	1人	5人	2人	2人	0人	1人	1人	4人	3人	3人	0人	0人			
	その他		1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人			

退院後に在宅医療を必要とする患者の状況

		(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HC U 高度急性期	K棟8階HC U 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	周産期センター (MFI)・・・ 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期
退院患者数(1ヶ月間)		平成26年6月の1か月間に退院した患者に対する、在宅医療の提供の必要性に関する項目です。	1,721人	19人	33人	8人	1人	3人	0人	5人	6人	12人	19人	80人	63人	101人	71人	89人	64人	84人	90人	62人	23人	125人	113人	101人	97人	90人	97人	89人	83人	37人	56人	
	退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供する予定の患者数		20人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	1人	0人	3人	0人	1人	0人	2人	0人	2人	2人	0人	2人	
	退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者		16人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	2人	0人	0人	0人	0人	3人	1人	0人	1人	2人	1人	1人	0人	0人	
	退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む)		57人	5人	0人	5人	1人	3人	0人	4人	5人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	0人	4人	2人	2人	1人	1人	5人	2人	2人	0人	1人	1人	4人	3人	3人	0人	0人
	退院後1か月以内に在宅医療の実施予定が不明の患者		1,628人	13人	32人	3人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	12人	19人	79人	59人	98人	70人	88人	59人	80人	86人	60人	22人	117人	108人	97人	97人	86人	94人	82人	77人	34人	54人

看取りを行った患者数
※在宅療養支援病院、在宅療養支援後方病院の届出を行っている病院のみが報告する事項です。

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>無床 急性期</small>	救命救急センター E2 <small>無床 急性期</small>	B2救命 <small>無床 急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟6階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟8階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟11階HCU <small>無床 急性期</small>	周産期センター(MF1… <small>無床 急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関以外での看取り数(年間)	患者の死期まで見守り臨終に付きそうことを看取りといいます。直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関以外での看取り数(年間)	0人																														
うち自宅での看取り数																																
うち自宅以外での看取り数																																
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関での看取り数(年間)	患者の死期まで見守り臨終に付きそうことを看取りといいます。直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関での看取り数(年間)	0人																														
うち連携医療機関での看取り数																																
うち連携医療機関以外での看取り数																																

[TOPへ戻る](#)

◆医療内容に関する情報（手術、リハビリテーションの実施状況など）

手術の状況

		施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HCU 高度急性期	K棟8階HCU 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	周産期センター (MFI)・・・ 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期
(項目の解説)																																
手術総数	臓器別の状況	手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	805件																													
		皮膚・皮下組織	59件																													
		筋骨格系・四肢・体幹	139件																													
		神経系・頭蓋	28件																													
		眼	17件																													
		耳鼻咽喉	39件																													
		顔面・口腔・頸部	11件																													
		胸部	86件																													
		心・脈管	154件																													
		腹部	202件																													
		尿路系・副腎	105件																													
		性器	135件																													
		歯科	26件																													
全身麻酔の手術件数	臓器別の状況	全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	未確認																													
		皮膚・皮下組織	未確認																													
		筋骨格系・四肢・体幹	未確認																													
		神経系・頭蓋	未確認																													
		眼	未確認																													
		耳鼻咽喉	未確認																													
		顔面・口腔・頸部	未確認																													
		胸部	未確認																													
		心・脈管	未確認																													
		腹部	未確認																													
		尿路系・副腎	未確認																													
		性器	未確認																													
		歯科	未確認																													
胸腔鏡下手術		胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	14件																													
腹腔鏡下手術		腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	73件																													
内視鏡手術用支援機器加算		内視鏡手術ロボットを用いて前立腺がん手術を行った患者数です。	0件																													

がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況

(がん)	(項目の解説)	施設全体	K棟9階病棟 救急救急センター E2	B2救命 救急センター	A棟2階特定集中治療室	K棟10階特定集中治療室	K棟6階HC U	K棟8階HC U	K棟11階HCU	周産期センター(MFICU)	新生児特定集中治療室	K棟3・4階病棟	K棟4階B病棟	K棟5階病棟	K棟6階病棟	K棟7階病棟	K棟8階病棟	K棟10階病棟	K棟11階病棟	K棟12階病棟	B棟2階病棟	B棟6階病棟	B棟7階病棟	B棟8階病棟	A棟3階病棟	A棟4階病棟	A棟5階病棟	A棟6階病棟	A棟7階病棟	A棟8階病棟	B棟3階小児病棟
悪性腫瘍手術	がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。	141件																													
病理組織標本作製	患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。	451件																													
術中迅速病理組織標本作製	病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	52件																													
放射線治療	がん放射線を当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。	51件																													
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742 腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	236件																													
がん患者指導管理料1及び2	がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	0件																													
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	*																													
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法を「抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入」といいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを絞す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件																													

(脳卒中)		(項目の解説)	施設全体	K棟9階病棟 高度急性期	救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HC U 高度急性期	K棟8階HC U 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	周産期センター(MFI… 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期	
超急性期脳卒中加算		脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。値はこの治療を行った患者数です。	*																															
脳血管内手術		脳血管内手術は、脳動脈瘤等の患者に対し、頭蓋骨を切り開く開頭手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて脳の血管の内側から患部を治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	*																															

(心筋梗塞)		(項目の解説)	施設全体	K棟9階病棟 救命救急センター E2 高度急性期	B2救命 高度急性期	A棟2階特定集中治療室 高度急性期	K棟10階特定集中治療室 高度急性期	K棟6階HC U 高度急性期	K棟8階HC U 高度急性期	K棟11階HCU 高度急性期	周産期センター(MFI)… 高度急性期	新生児特定集中治療室 高度急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期	
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。直はこの手術を行った患者数です。	17件																															

(分娩)		(項目の解説)	施設全体	K棟9階病棟 <small>高度急性期</small>	救命救急センター E2 <small>高度急性期</small>	B2救命 <small>高度急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟6階HC U <small>高度急性期</small>	K棟8階HC U <small>高度急性期</small>	K棟11階HCU <small>高度急性期</small>	周産期センター(MFI)… <small>高度急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)		分娩を行った患者数です。	74件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	74件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(精神医療)		(項目の解説)	施設全体	K棟9階病棟 <small>高度急性期</small>	救命救急センター E2 <small>高度急性期</small>	B2救命 <small>高度急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟6階HC U <small>高度急性期</small>	K棟8階HC U <small>高度急性期</small>	K棟11階HCU <small>高度急性期</small>	周産期センター(MFI)… <small>高度急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>高度急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
入院精神療法(Ⅰ)		入院精神療法は、精神疾患の患者に対し、治療計画に基づいて患者の精神面に対して施す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	29件																														
精神科リエンゾーム加算		精神疾患の患者に対し、精神科医や専門の看護師等が共同し、多職種チームとして診療を行っていることを示す項目です。値はこうした診療を行った患者数です。	0件																														

重症患者への対応状況

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>無床 急性期</small>	救命救急センター E2 <small>無床 急性期</small>	B2救命 <small>無床 急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟6階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟8階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟11階HCU <small>無床 急性期</small>	周産期センター(MF)… <small>無床 急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
ハイリスク分娩管理加算	母体や胎児が分娩時に危険な状態になるリスクが高い妊産婦に対し、帝王切開などの緊急処置を視野に入れた分娩管理を行っていることを示す項目です。値はこうした分娩管理を行った患者数です。	*																														
ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅱ)	上記のような妊産婦について、他院と共同で診療を行っていることを示す項目です。値は、他院から患者の紹介を受け、紹介元の医師と共同して自院で分娩管理を行った患者数です。	0件																														
救急搬送診療料	患者を救急車等で医療機関に搬送する際、診療上の必要性から、その救急車等に医師が同乗して診療を行ったことを示す項目です。値はこのような搬送中の診療を行った患者数です。	*																														
観血的肺動脈圧測定	観血的肺動脈圧測定は、急性心筋梗塞など心機能が低下した患者に対し、肺動脈内にカテーテル(細い管状の医療器具)を挿入して肺動脈の血圧を測定する検査です。値は検査を行った患者数です。	*																														
持続緩徐式血液濾過	持続緩徐式血液濾過は、急速に腎臓の機能が低下した急性腎不全等の患者に対し、持続的に(時間をかけて)血液から余分な水や毒素・老廃物を除去して体液調整を行う処置です。値は処置を行った患者数です。	*																														
大動脈バルーンパンピング法	大動脈バルーンパンピング法は、急性心筋梗塞等の患者に対し、バルーン(風船)のついたカテーテル(細い管状の医療器具)を心臓に近い大動脈に挿入し、心臓の動きに合わせてバルーンを拡張・収縮させることで心臓の冠動脈への血流を維持し、心臓の働きを助ける手術です。値は手術を行った患者数です。	*																														
経皮的心臓補助法	経皮的心臓補助法は、重篤な心不全等の患者に対し、人工心臓装置で血液循環を維持しながら、心臓機能の回復を図る手術であり、外科的に胸部を切り開くこととはせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて行うものです。値は手術を行った患者数です。	*																														
補助人工心臓・植込型補助人工心臓	補助人工心臓は、重篤な心不全等の患者に対し、人工的に血液循環を行う装置を装着することで、弱った心臓を休ませ、その回復を図る手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件																														
頭蓋内圧持続測定(3時間を超えた場合)	頭蓋内圧持続測定は、重症な頭部外傷やくも膜下出血等の患者に対し、特殊な測定機器を頭蓋骨内部に置くことで、脳周辺の圧力を持続的に測定する検査です。値は検査を行った患者数です。	0件																														
人工心臓	人工心臓は、心臓手術などの際に、一時的に心臓と肺の機能を代行する装置です。値は人工心臓装置を使用した患者数です。	*																														
血漿交換療法	血漿交換療法は、劇症肝炎、肝不全、膠原病等の患者に対し、患者の血液から病気の原因となる物質が含まれる血漿を分離して廃棄し、新しい血漿を患者の血液に補充する治療法です。値は処置を行った患者数です。	*																														
吸着式血液浄化法	吸着式血液浄化法は、劇症肝炎や肝不全等の患者に対し、血液を吸着材に通すことで血液中に蓄積した老廃物や毒素等を除去する治療法です。値はこの処置を行った患者数です。	0件																														
血球成分除去療法	血球成分除去療法は、潰瘍性大腸炎やクローン病等の自己免疫疾患の患者に対し、血液から自分の組織を攻撃する白血球を除去する治療法です。値はこの処置を行った患者数です。	0件																														
一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価票の種類	医療・看護処置の必要性(A得点)や身体機能の状況(B得点)を共通の評価票を用いて評価しています。平成26年4月1日に評価票を改訂しており、改訂前(旧項目)、改訂後(新項目)のどちらの評価票を用いているかを示す項目です。割合が高いほど、必要な医療処置やケアの程度が高い患者が多いことを示します。	新項目												新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目	新項目		
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合		14.2%												4.8%	11.1%	11.4%	5.0%	7.4%	9.1%	7.2%	9.5%	6.2%	14.9%	12.7%	11.9%	7.5%	15.9%	10.6%	9.7%	15.1%	3.1%	
A得点2点以上の患者割合		47.0%												11.9%	39.7%	20.0%	30.0%	36.5%	20.4%	29.9%	31.4%	6.5%	27.1%	35.6%	24.9%	19.9%	23.6%	12.2%	42.7%	27.2%	39.5%	
B得点3点以上の患者割合		19.2%												23.6%	19.0%	32.1%	11.2%	20.4%	21.0%	16.2%	24.2%	87.1%	39.7%	24.4%	40.9%	34.6%	55.2%	41.1%	26.9%	50.1%	8.9%	

救急医療の実施状況

(項目の解説)			施設全体	K棟9階病棟 <small>無床 急性期</small>	救命救急センター E2 <small>無床 急性期</small>	B2救命 <small>無床 急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟6階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟8階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟11階HCU <small>無床 急性期</small>	周産期センター(MF1… <small>無床 急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>				
院内トリアージ実施料			夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	0件																																	
夜間休日救急搬送医学管理料			夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	0件																																	
精神科疾患患者等受入加算			夜間や休日等に救急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数です。	0件																																	
救急医療管理加算1及び2			意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	375件																																	
在宅患者緊急入院診療加算			在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件																																	
救急搬送患者地域連携紹介加算			医療機関間の連携により、救急医療機関の負担を軽減し、緊急入院を円滑に受け入れるための取組を行っていることを示す項目です。値は、緊急入院で受け入れた患者を、連携先の医療機関に転院させた人数です。【関連：救急搬送患者地域連携受入加算】	0件																																	
休日に受診した患者延べ数			休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	8,216人																																	
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数				1,240人																																	
夜間に受診した患者延べ数			夜間(午後6時から午前8時までの間(土曜日の場合は、正午から午前8時までの間))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	15,049人																																	
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数				3,219人																																	

救急車の受入件数	救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	4,865件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	11件
体表面ペースング法又は食道ペースング法	体表面・食道ペースングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数です。	*
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	*
心臓穿刺	心臓穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
地域連携診療計画管理科	大腿骨頸部骨折や脳卒中の患者について、転院・退院後の治療を担う地域の医療機関や介護施設が治療計画を共有し、連携して診療・ケアに取り組んでいることを示す項目です。値は、診療計画のもと、他の医療機関や介護サービス事業所に転院・退院させた患者数です。【関連：地域連携診療計画退院時指導科（1）】	0件

急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>無床 急性期</small>	救命救急センター E2 <small>無床 急性期</small>	B2救命 <small>無床 急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟6階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟8階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟11階HCU <small>無床 急性期</small>	周産期センター(MFI… <small>無床 急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>
救急・在宅等支援(療養)病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算	急性期の治療を終え、状態がある程度安定した患者や、自宅・介護施設等での療養中に発熱などにより、入院が必要となった患者を受け入れる取組を行っていることを示す項目です。値はこうした患者を受け入れた数です。	0件																														
救急搬送患者地域連携受入加算	医療機関間の連携により、救急医療機関の負担を軽減し、緊急入院を円滑に受け入れるための取組を行っていることを示す項目です。値は、他の救急医療機関に緊急入院した患者の転院を受け入れた人数です。【関連:救急搬送患者地域連携紹介加算】	0件																														
地域連携診療計画退院時指導料(Ⅰ)	大脳脊髄部骨折や脳卒中の患者について、転院・退院後の治療を担う地域の医療機関や介護施設が診療計画を共有し、連携して診療・ケアに取り組んでいることを示す項目です。値は、診療計画のもと、連携先の医療機関から患者を受け入れ診療を行った人数です。【関連:地域連携診療計画管理料】	0件																														
退院調整加算1(一般病棟入院基本料等)	退院後に十分な介護を提供できる体制がない等、退院が困難な状況にある患者に対して、社会福祉士等が退院に向けた計画を策定し、必要な支援をしていることを示す項目です。値は退院支援を行った患者数です。	171件																														
退院調整加算2(療養病棟入院基本料等)		0件																														
退院時共同指導料2	退院後に在宅で療養する患者について、入院している医療機関の医師等が退院後の在宅医療を担う医師や訪問看護事業所等の看護師等と連携し、共同で患者に指導や説明を行っていることを示す項目です。値は、患者が入院している医療機関が、指導や説明を行った患者数です。	0件																														
介護支援連携指導料	退院後に導入することが望ましい介護サービス等について、入院中の医療機関と介護支援専門員(ケアマネージャー)が連携し、共同で指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	83件																														
退院時リハビリテーション指導料	退院の際に患者に対し、病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、リハビリテーションの観点から指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	138件																														
退院前訪問指導料	入院期間が1か月を超えると見込まれる患者に対し、円滑に退院できるよう、患者の家に訪問した上で、その病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、在宅での療養に必要な指導を行っていることを示す項目です。値は指導を行った患者数です。	*																														

全身管理の状況

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>無床 急性期</small>	救命救急センター E2 <small>無床 急性期</small>	B2救命 <small>無床 急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟6階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟8階HCU <small>無床 急性期</small>	K棟11階HCU <small>無床 急性期</small>	周産期センター(MF1… <small>無床 急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>無床 急性期</small>	K棟3・4階病棟 <small>急性期</small>	K棟4階B病棟 <small>急性期</small>	K棟5階病棟 <small>急性期</small>	K棟6階病棟 <small>急性期</small>	K棟7階病棟 <small>急性期</small>	K棟8階病棟 <small>急性期</small>	K棟10階病棟 <small>急性期</small>	K棟11階病棟 <small>急性期</small>	K棟12階病棟 <small>急性期</small>	B棟2階病棟 <small>急性期</small>	B棟6階病棟 <small>急性期</small>	B棟7階病棟 <small>急性期</small>	B棟8階病棟 <small>急性期</small>	A棟3階病棟 <small>急性期</small>	A棟4階病棟 <small>急性期</small>	A棟5階病棟 <small>急性期</small>	A棟6階病棟 <small>急性期</small>	A棟7階病棟 <small>急性期</small>	A棟8階病棟 <small>急性期</small>	B棟3階小児病棟 <small>急性期</small>	
中心静脈注射	中心静脈注射は、薬剤や栄養を長時間、安定的に供給する目的等で、血液量が多く流れも速い心臓近くにある太い静脈(中心静脈)に注射する行為です。値はこの注射を行った患者数です。	94件																															
呼吸心拍監視	呼吸心拍監視は、重篤な心機能障害や呼吸機能障害をもつ患者に対し、その呼吸や心拍数の状況を持続的に監視する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	690件																															
酸素吸入	酸素吸入は、呼吸器疾患等で酸素が欠乏した状態の患者に対し、高濃度の酸素を吸入させる処置です。値はこの処置を行った患者数です。	499件																															
観血的動脈圧測定(1時間を越えた 場合)	観血的動脈圧測定は、重症患者の血圧観察のために、動脈に管を挿入し、持続的に血圧を測定する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	*																															
ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	ドレーン法は、手術後等の患者に対して、胸腔や腹部等に管を入れ、体内に溜まった消化液、膿、血液や浸出液などを体外に排出する処置です。胸腔・腹腔穿刺は、胸腔、腹部に針を刺し、洗浄、注入および排液をする処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	264件																															
人工呼吸(5時間を越えた場合)	人工呼吸は、呼吸の力が弱くなった患者に対し、機器を使って呼吸の補助をおこない、過剰にたまった二酸化炭素を排出し、酸素の取り込みを促す処置です。値は5時間以上継続的にこの処置を行った患者数です。	50件																															
人工腎臓、腹膜灌流	人工腎臓は、透析機器(人工膜)を通すことによって、血液中の老廃物や余分な水分を取り除き血液を浄化する処置です。腹膜灌流(ふくまくかんりゅう)は、患者の腹膜(腹部の臓器を覆う膜)を介して血液中の余分な水分や老廃物が透析液側に移動する処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	86件																															
経管栄養カテーテル交換法	経管栄養カテーテル交換法は、口からの栄養摂取が難しく、胃や食道にカテーテル(細い管状の医療器具)を挿入し、直接栄養を送り込む処置を行っている患者について、そのカテーテルを交換する処置です。値はこの処置を行った患者数です。	0件																															

リハビリテーションの実施状況

		施設全体	K棟9階病棟 無床 急性期	救命救急センター E2 無床 急性期	B2救命 無床 急性期	A棟2階特定集中治療室 無床 急性期	K棟10階特定集中治療室 無床 急性期	K棟6階HCU 無床 急性期	K棟8階HCU 無床 急性期	K棟11階HCU 無床 急性期	周産期センター（MFT… 無床 急性期	新生児特定集中治療室 無床 急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期
(項目の解説)																																
疾患別リハビリテーション料	患者の疾患や状態に応じたリハビリテーションを行った患者数です。	818件																														
	心大血管疾患リハビリテーション料	93件																														
	脳血管疾患等リハビリテーション料	170件																														
	運動器リハビリテーション料	311件																														
	呼吸器リハビリテーション料	154件																														
	難病患者リハビリテーション料																															
	障害児(者)リハビリテーション料	0件																														
	がん患者リハビリテーション料	101件																														
	認知症患者リハビリテーション料	0件																														
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)		619件																														
初期加算(リハビリテーション料)		571件																														
摂食機能療法		102件																														
リハビリテーション充実加算(回復期 リハビリテーション病棟入院料)		0件																														
体制強化加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)		0件																														
休日リハビリテーション提供体制加算(回復期 リハビリテーション病棟入院料)		0件																														
入院時訪問指導加算(リハビリテーション総合計画評価料)		0件																														

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 傷災 急性期	救命救急センター E2 傷災 急性期	B2救命 傷災 急性期	A棟2階特定集中治療室 傷災 急性期	K棟10階特定集中治療室 傷災 急性期	K棟6階HCU 傷災 急性期	K棟8階HCU 傷災 急性期	K棟11階HCU 傷災 急性期	周産期センター(MF1… 傷災 急性期	新生児特定集中治療室 傷災 急性期	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期	
リハビリテーションを要する状態にある患者割合	入院患者のうち、リハビリテーションが必要な状態の患者の割合です。																																
平均リハビリテーション単位数(1患者1日当たり)	上記の患者に対し行ったリハビリテーションの平均的な量を示す値です。20分実施した場合を1単位とみなします。																																
過去1年間の総退棟患者数	平成25年7月から平成26年6月までの1年間に、病棟から退棟した患者の数と、日常生活機能評価に応じた患者の数です。	0人																															
	うち入院時の日常生活機能評価10点以上の患者数	0人																															
	うち退棟時の日常生活機能評価が、入院時に比較して4点以上(※)改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病棟入院料2または3の場合は3点以上	0人																															

長期療養患者の受入状況

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>当院 当院期</small>	救命救急センター E2 <small>当院 当院期</small>	B2救命 <small>当院 当院期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>当院 当院期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>当院 当院期</small>	K棟6階HCU <small>当院 当院期</small>	K棟8階HCU <small>当院 当院期</small>	K棟11階HCU <small>当院 当院期</small>	周産期センター (MFI… <small>当院 当院期</small>	新生児特定集中治療室 <small>当院 当院期</small>	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期	
療養病棟入院基本料 1. 2 (A～I)	療養病棟は、主として、長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病棟です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件																															
褥瘡評価実施加算 (療養病棟入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料)	褥瘡(床ずれ)は、寝たきりなどにより、身体の一部が長時間にわたりベッドと接触することで血行が悪くなり、皮膚組織等が壊死する症状です。この項目は、褥瘡が特に生じやすい状態にある患者について、褥瘡の予防や処置の観点から必要な取組を行っていることを示します。値はそのような状態にある患者数です。	0件																															
重度褥瘡処置	この項目は重度化した褥瘡に対してケアを行っていることを示しています。値はこのようなケアを行った患者数です。	*																															
重症皮膚潰瘍管理加算	皮膚潰瘍は、皮膚や粘膜が傷ついた際に、糖尿病等の疾患による血行不全等のために傷が治らず、組織が壊死する症状です。この項目は、重度な皮膚潰瘍に対して計画的、継続的なケアを行っていることを示します。値はケアを行った患者数です。	0件																															

重度の障害児等の受入状況

(項目の解説)		施設全体	K棟9階病棟 <small>当院 急性期</small>	救命救急センター E2 <small>当院 急性期</small>	B2救命 <small>当院 急性期</small>	A棟2階特定集中治療室 <small>当院 急性期</small>	K棟10階特定集中治療室 <small>当院 急性期</small>	K棟6階HCU <small>当院 急性期</small>	K棟8階HCU <small>当院 急性期</small>	K棟11階HCU <small>当院 急性期</small>	周産期センター(MFI… <small>当院 急性期</small>	新生児特定集中治療室 <small>当院 急性期</small>	K棟3・4階病棟 急性期	K棟4階B病棟 急性期	K棟5階病棟 急性期	K棟6階病棟 急性期	K棟7階病棟 急性期	K棟8階病棟 急性期	K棟10階病棟 急性期	K棟11階病棟 急性期	K棟12階病棟 急性期	B棟2階病棟 急性期	B棟6階病棟 急性期	B棟7階病棟 急性期	B棟8階病棟 急性期	A棟3階病棟 急性期	A棟4階病棟 急性期	A棟5階病棟 急性期	A棟6階病棟 急性期	A棟7階病棟 急性期	A棟8階病棟 急性期	B棟3階小児病棟 急性期					
難病等特別入院診療加算	難病患者や感染症患者等の入院を受け入れていることを示す項目です。値はその患者数です。	13件																																			
特殊疾患入院施設管理加算	重度の障害者、難病患者等の入院を多く受け入れている病棟であること(全入院患者の約7割)を示す項目です。値はその患者数です。	0件																																			
超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算	出生時から小児期までに生じた障害により、現在も非常に重症な状態が続く患者を受け入れていることを示す項目です。値はその患者数です。	*																																			
難病患者リハ、障害児(者)リハ(再掲)	脳性麻痺、発達障害等の患者に対して、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件																																			
強度行動障害入院医療管理加算	知的障害や自閉症等であって、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を繰り返す特徴のある患者の入院医療を行っていることを示す項目です。値はその患者数です。	0件																																			

[TOPへ戻る](#)